

環境綱領

株式会社前田製作所は、建設機械・産業機械の製造・販売・レンタルをとおして、土木・建設業界を中心に、各種業界の機械化・省力化・安全化・廃棄物の再資源化に寄与している。

私たちは、「マエダ企業行動憲章」に基づきこれらの企業活動の各プロセスにおいて、環境にいろいろな負荷を与えていることを認識し、全社員・構成員の環境意識を高めて、環境汚染予防と省資源を図り、自然環境を保護すると共に、環境に有益な影響を与える製品の開発並びに環境関連商品の販売・レンタル事業をとおして、地球環境保全に貢献する企業を目指す。以上の目的を達成するために、中期的に以下の項目に取り組む。

記

1. 事業活動全般について、環境パフォーマンスを向上させるため環境マネジメントシステムによる継続的改善を推進し、環境負荷の低減を図る。
2. 環境関連の法規、規制、業界やその他の基準を順守する。
3. 地球温暖化防止のために、CO₂排出量の削減及び使用資源・使用エネルギーの削減に努める。
4. 地球環境保全のため、環境に有益な影響を与える事業活動を推進する。
5. 新規事業、新商品・製品開発の過程において、人と環境の調和を最優先する。
6. 環境への取り組み内容や成果をCSR報告書などを通じて、ステークホルダーに公表し、相互理解を深める。

2016年度環境方針

地球温暖化、資源の枯渇、生物多様性の減少など、人類の生存基盤に関わる環境問題は悪化の一途をたどっています。環境問題は、人間の生活や経済社会活動などにより、意識的又は無意識的に生じていることから、このような経済社会システムには環境配慮を織り込むことが重要です。

現在、さまざまな経済・社会的課題が生じていますが、環境問題とも密接に関係しており、また複合性があることから、環境、経済、社会の統合的な向上の実現を目指す必要があります。

そこで、2016年度は、私たち一人ひとりが環境配慮の視点を持ち、これらの実現に寄与していきます。

記

1. 内部環境監査員の更なるレベルアップにより、活動の活性化を推進する。
2. CO₂排出量と産業廃棄物排出量の大幅な削減を目指すため、方策を見直す。
3. ISO14001:2015年版の運用を開始し、マネジメントシステムの統合を図る。

2016年 4月 1日

株式会社 前田製作所

代表取締役社長

塩入 正章